

科目名	専門演習Ⅱ SeminarⅡ						
科目担当者	武次 玄三 TAKETSUGU Genzō						
単位数	4	配当年次	3年	授業形態	演習	開講学期	通年
履修学部・学科 [区分]	経営学部・経営学科 [専門教育科目 演習]					ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)
授業の概要	<p>演習Ⅱでも、演習Ⅰに引き続き、環境問題とそれに対する企業の取り組みを研究する。その際、SDGs(持続可能な開発目標)、ESG(環境・社会・ガバナンス)、CSV(共通価値の創造)に焦点をあて、実際の企業のビジネス展開などを具体的に見ていきたい。そのためにはそれぞれの考え方や社会背景を知っておく必要がある。歴史的変遷や基本的な知識についても学んでいく。</p> <p>また、東京商工会議所主催の「エコ検定」の資格取得も目指したい。</p>						
授業の到達目標	<p>① 演習を通じて地球環境問題・SDGsやESG投資・経営等への知識と興味関心を獲得する。</p> <p>② 演習における学習・研究活動を通して、「問題発見・解決能力」「論理的思考力」「情報収集・分析力」等を獲得する。</p>						
授業計画・内容	1	研究課題(SDGs)発表・討論(1)	16	研究課題(自然資本経営)発表・討論(1)			
	2	研究課題(SDGs)発表・討論(2)	17	研究課題(自然資本経営)発表・討論(2)			
	3	研究課題(SDGs)発表・討論(3)	18	研究課題(自然資本経営)発表・討論(3)			
	4	ビジネス事例研究	19	ビジネス事例研究			
	5	ビジネス事例研究	20	ビジネス事例研究			
	6	研究課題(ESG投資)発表・討論(1)	21	研究課題(CSV)発表・討論(1)			
	7	研究課題(ESG投資)発表・討論(2)	22	研究課題(CSV)発表・討論(2)			
	8	研究課題(ESG投資)発表・討論(3)	23	研究課題(CSV)発表・討論(3)			
	9	ビジネス事例研究	24	ビジネス事例研究			
	10	ビジネス事例研究	25	ビジネス事例研究			
	11	研究課題(ESG経営)発表・討論(1)	26	海外事例研究			
	12	研究課題(ESG経営)発表・討論(2)	27	海外事例研究			
	13	研究課題(ESG経営)発表・討論(3)	28	卒業研究課題テーマ設定・目標設定文作成			
	14	ビジネス事例研究	29	卒業研究課題資料収集方指導			
	15	ビジネス事例研究	30	卒業研究課題作成指導			
授業外学修 (事前学修)	授業毎に提起する課題について考察・検討を行ってくる。(毎週2時間程度)						
授業外学修 (事後学修)	配布資料の精読。 研究課題レポートの作成。(通年で60時間程度)						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法				成績評価方法	成績評価方法	
	授業態度(課題への取組・討論への対応等) 研究課題レポートの作成・発表				60% 40%	①② ①②	
成績評価基準	<p>秀：(評点90点以上)到達目標を極めて高い水準で達成している場合</p> <p>優：(評点80点～89点)到達目標を高い水準で達成している場合</p> <p>良：(評点70点～79点)到達目標を一定の水準で達成している場合</p> <p>可：(評点60点～69点)到達目標を最低限の水準で達成している場合</p> <p>不可：(評点60点未満)到達目標に達していない場合</p>						
教科書	必要な資料等は随時配布する。						
参考文献	『ESG経営』日経エコロジー編著 日経BP社 『ESG読本』足立英一郎他著 日経BP社 『環境白書』環境省 『生物多様性・自然資本経営』日経BP社 『Eco検定公式テキスト』東京商工会議所他						
その他							